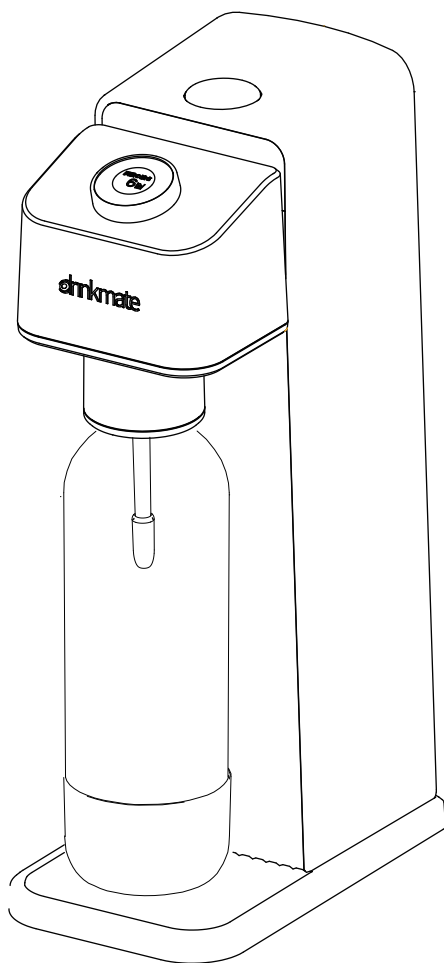




Series 635

取扱説明書・保証書



安全にご使用をいただくために

安全上の注意 必ずお守りください。

- ご使用になる前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
- 本書に示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので必ずお守りください。



この記号は「警告」「注意」など安全に関わる重大な事項に示されています。
重大な事故や怪我、物的損害等が発生する可能性がありますのでよくお読みのうえ、必ずお守りください。

警告

誤った取扱いをすると、人の死亡または重傷を負う可能性がある内容を示します。

注意

誤った取扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生の可能性のある内容を示します。

「安全上の注意」に記載の事項は、ご使用に際して発生する危険の可能性を抑制しお客様により安全にご使用をいただくための事項です。誤った取扱いをすると重大な事故や怪我となる可能性がありますので必ずお守りください。

警告

本製品をご使用される際には、次の事項をはじめ本取扱説明書をよくお読みいただいた上で、ご使用ください。



警告

ボトル、本体、炭酸ガスシリンダーをオープンやストーブなどの高温となる場所や車の中で保管しないでください。本体・ガスシリンダーが40℃以上となる場所での使用・保管は絶対にしないでください。



警告

本体およびシリンダー等付属品を分解したり自分で修理することは絶対におやめください。本体や付属品に修理が必要な場合はお客様センターに連絡してください。
☎0800-888-4449



警告

ガスシリンダーからガスが放出した場合は、ガスシリンダーには触れずに、ガスが完全に放出されるまで放置してください。ガス放出により、ガスシリンダーは非常に冷えますので触れると凍傷など怪我の原因となります。



警告

お子様や介助が必要な方および電化製品の取扱の経験が少ない方のみでのご使用はおやめください。ご使用方法・危険性を十分ご理解をされた方の指導管理の下一緒にご使用ください。



警告

電源コードの上に物を置いたり、折り曲げたり、熱いものに触れさせたりしないでください。本製品は日本仕様の製品です。100V 50/60Hz以外の電圧では使用しないでください。



警告

電源コードやプラグが破損した場合、または本体を落としたりした場合は電源コードをプラグから抜いてご使用にならないでください。



警告

ご使用の際は電源コードは必ず本体に接続してから、プラグをコンセントに差し込んでください。電源コードを抜く時は、コンセントからプラグを先に抜いてください。



警告

お手入れの際やご使用にならない時は電源プラグはコンセントから抜いてください。

安全にご使用をいただくために

⚠ 警告

本製品をご使用される際には、次の事項をはじめ本取扱説明書をよくお読みいただいた上で、ご使用ください。



ガスシリンダーは **drinkmate** (ドリンクメイト) のものを必ずご使用ください。ドリンクメイト以外のガスシリンダーを使用した場合は、本体を含めてすべての保証の対象外となります。



ガス(二酸化炭素 CO₂)が漏れると、二酸化炭素中毒になる可能性があります。ガスが漏れた場合は、換気をして空気の入れ替えを行ってください。気分が悪くなった場合は速やかに医師の診断を受けてください。



ガスシリンダーは傷や凹みがないことを点検のうえ、ご使用ください。傷や凹みが認められる場合は、使用をやめてお客様センターに連絡をしてください。
☎0800-888-4449



専用ボトルの耐熱温度は40℃です。熱湯を入れたり、食洗機でのお手入れは絶対におやめください。変形、歪み、損傷の原因となり、そのまま炭酸を注入すると破裂をして大変危険です。

⚠ 注意



ボトル、本体、炭酸ガスシリンダーは直射日光のあたらない屋内で保管してください。



ご使用の際は本体にボトルがしっかりと装着されていることをご確認ください。



ボトルはdrinkmateの専用ボトルを必ずご使用ください。他のボトルを装着されますと破裂により怪我や故障の原因となります。



ボトルの使用期限はご使用開始から2年となります。ご使用開始日から2年後の年月を記入頂き期限が到来しましたらご使用をやめ新しいボトルをご購入ください。



専用ボトルが正しくセットされていることを確認してから炭酸ガスを注入してください。専用ボトルが空の状態では絶対に炭酸ガスを注入しないでください。



本機は卓上用ですので、平らな安定した場所に置いてご使用ください。



本体を移動させる場合は、必ずガスシリンダーは取り外してからおこなってください。



ボトルを取り外す際は、ボトル内の炭酸ガスのガス抜きを完全に行ってから外してください。



本機を水に浸さないでください。本機作動中のお手入れはしないでください。



本製品は家庭用です。業務用としてのご使用は保証の対象外となります。

安全にご使用をいただくために

⚠ 注意



本機は食洗機でのお手入れはできません。
専用ボトルは、お水またはぬるま湯で手洗いをしてください。
専用ボトルを凍らせないでください。ボトル耐冷・耐熱温度は1℃から40℃までです。



変形、傷、変色のあるボトルまたは使用期限をすぎたボトルは絶対に使用しないでください。
ボトルの破裂による怪我や故障の原因となります。



水以外の飲料に炭酸を注入するときは、ボトルの「水以外の水位線」までいれてご使用ください。
水位線を越えて飲料を入れて炭酸を注入すると吹きこぼれの原因となります。



ガスシリンダーには最大で60L (DRM0031/0032) 142L (DRMLC901/902)の表示がありますが、微炭酸での最大値ですので、お作りいただく炭酸濃度・飲料の温度により
つくれる量は異なります。



本機にはdrinkmate専用ガスシリンダーをご使用ください。
本機には、60L用炭酸ガスシリンダー 142Lマグナム炭酸ガスシリンダーの両方が
ご使用になれます。



使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参をいただき
交換用ガスシリンダー (60L用: DRM0032 / 142L用: DRMLC902)を交換でお買い求め
いただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。
ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

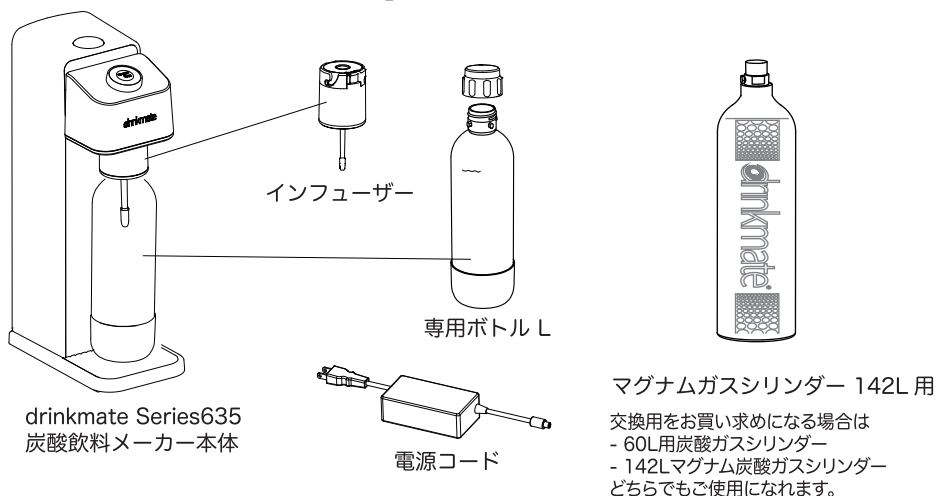
交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
☎0800-888-4449

ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。

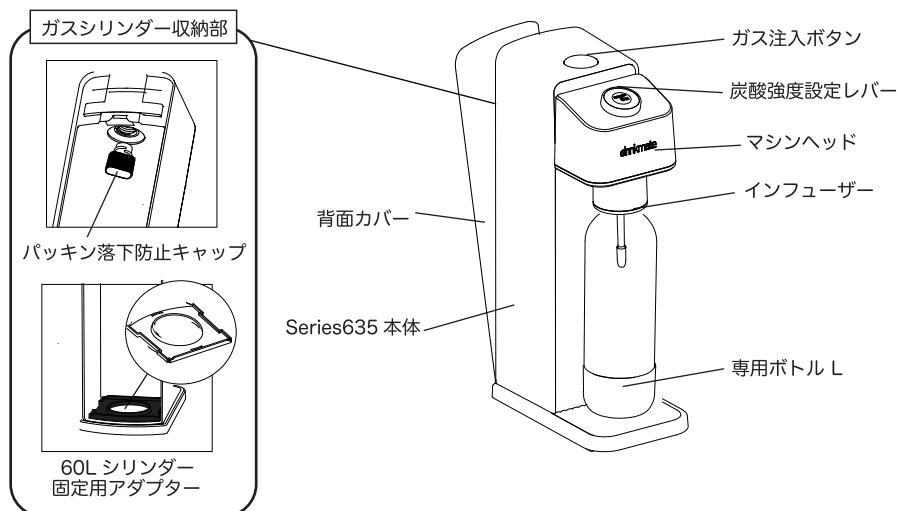
本取扱説明書は保証書と一緒に大切に保管してください。

不明点が生じた場合にすぐに本書を確認できる様、取出ししやすい場所に保管してください。

【スターターセット・セット内容】



【Series 635 各部の名称】

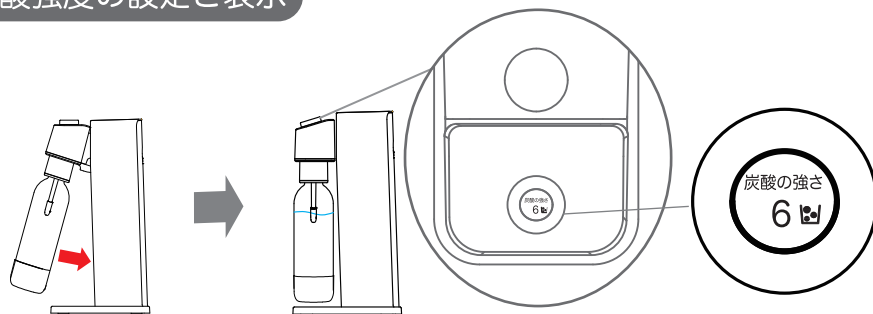


使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参をしていただき、交換用ガスシリンダー（60L用: DRM0032 / 142L用: DRMLC902）を交換でお買い求めいただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。
ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。
ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。
☎0800-888-4449

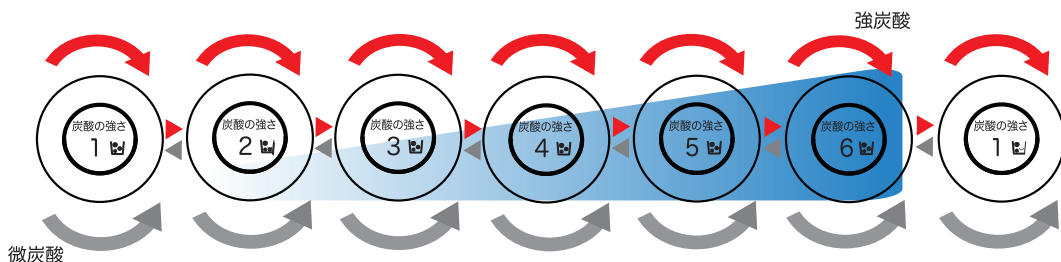
【インジケーターの説明】

炭酸強度の設定と表示



マシンヘッドを下げると、最後に設定をした炭酸の強度レベルが表示されます。

炭酸強度の設定方法



炭酸強度設定レバーを時計回りに回すと、強度レベルは上がっていきます。

また、反時計回りに回すと強度レベルは下がります。炭酸強度レベルが6のときに時計回りに回すと強度レベル1に戻ります。

設定したお好みの炭酸強度レベルで炭酸水・炭酸飲料を自動でお作り頂けます。



炭酸強度のオートマチック機能は、電動モードの際に機能します。

注意 電源を使用しない非電動のマニュアルモードの際にはオートマチックでの炭酸の注入は機能しません。

【インジケーターの説明】

ガスシリンダー残量表示機能

本製品には、ご使用中のガスシリンダーの残量が表示される機能がついています。

残量表示は100%~10%まで5%刻みで表示をされます。

ガスシリンダー残量表示機能【60L シリンダー / マグナムシリンダー】

ガス残量

100 %

炭酸ガスを注入後にマシンヘッドをあげるとお使い頂いているガスシリンダーの残量を5%刻みでパーセント(%)で表示します。

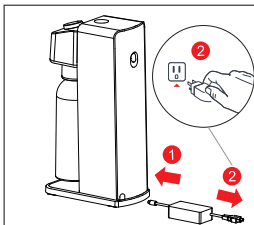
60Lガスシリンダー・142Lマグナムガスシリンダーのいずれをお使い頂いても、本体センサーが自動的にどちらのサイズのガスシリンダーをお使いは判定して残量表示をします。

- 注意**
- 炭酸ガスを注入した後に残量計算をしますので、炭酸飲料を作る前にマシンヘッドを上げると正しい表示がされない場合があります。正しい表示がされない場合は、炭酸飲料をおつくりを頂いた後に再度確認してください。
 - ガス残量表示がうまく表示されない場合は、一度ガスシリンダーを取り外し再度セットしてお試しください。

ガスシリンダー残量表示機能を有効にする

本製品は、電源コードを繋いで使用する電動モードと、電源がない状態で使用するマニュアル(非電動)モードがあります。下記の準備をいただくといずれのモードでもガス残量表示機能はご使用いただけます。

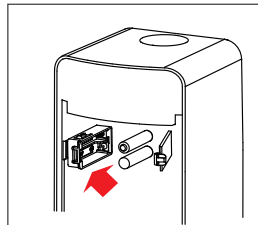
【電動モードの場合】



- 電源コードをセットする
① 電源コードを本体側に差し込む。
② 電源プラグをコンセントに差し込む。

全機能がONとなり、
ガス残量表示機能も自動的に
ONになります。

【マニュアル(非電動)モードの場合】

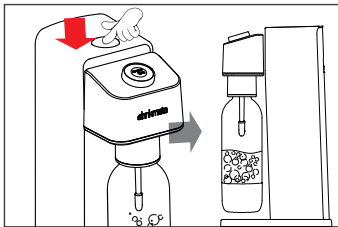


乾電池をセットする
単四乾電池2本を本体の背面にセットする。

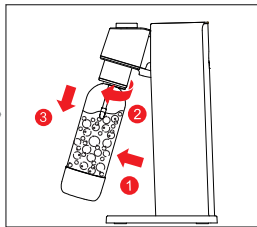
ガス残量表示機能のみONとなります。

ガスシリンダー残量を確認する

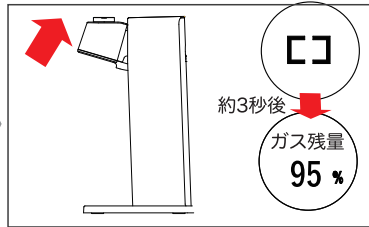
炭酸飲料を作った後、マシンヘッドを上げるとガス残量が表示されます。



お好みの飲料に炭酸を注入する。
(本取扱説明書「ご使用方法」をご参照ください。)



ボトルを外す
(本取扱説明書「ご使用方法」をご参照ください。)



マシンヘッドを上げると約3秒間 コの字が表示されてガス残量を計算した後、ガスシリンダーの残量が表示されます。

- 注意**
- 炭酸ガスを注入した後に残量計算をしますので、炭酸飲料を作る前にマシンヘッドを上げると正しい表示がされない場合があります。正しい表示がされない場合は、炭酸飲料をおつくりを頂いた後に再度確認してください。
 - ガス残量表示がうまく表示されない場合は、一度ガスシリンダーを取り外し再度セットしてお試しください。

ガスシリンダー交換時期のお知らせ

ガス残量

10 %

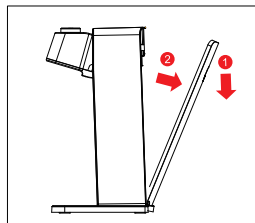
ガス残量が10%以下になるとアラームが鳴り、ガスの交換時期が近いことをお知らせします。

U2
ガス残量

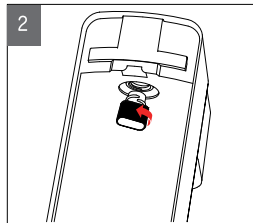
ガス残量がなくなり「U2 ガス残量」と表示され、アラームが鳴ります。ガスシリンダーの残量がありませんので新しいガスシリンダーに交換をしてください。

【ガスシリンダーの取り付け方法】

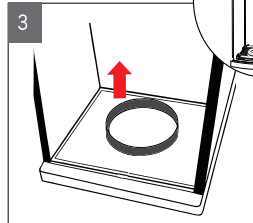
142L マグナムシリンダーの場合



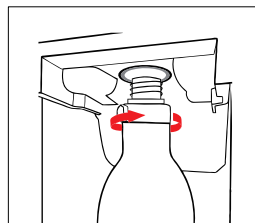
背面カバーの上部を引っ張って
取り外してください。



シリンダー取り付け部にセットされている
パッキン落下防止キャップを反時計回りに
回して外してください。



背面底部にセットされている
60Lシリンダー固定アダプターを
真上に引っ張って外してください。



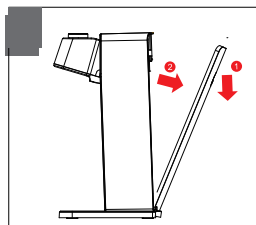
シリンダーバルブを取り付け部の溝に
合わせて時計回りに回して炭酸ガス
シリンダーをセットしてください。

60L シリンダー固定アダプターの外し方

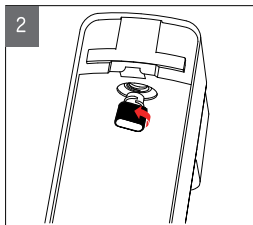


60Lシリンダー固定アダプターは最初硬くセットされて
います。
取り外しにくい場合は、左のQRコードから動画を再生して
参考にして取り外してください。

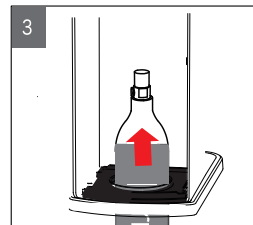
60L シリンダーの場合



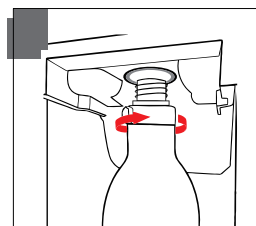
背面カバーの上部を引っ張って
取り外してください。



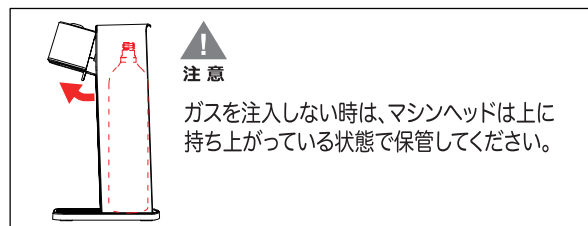
シリンダー取り付け部にセットされている
パッキン落下防止キャップを反時計回りに
回して外してください。



60Lシリンダー固定用アダプターに
60Lシリンダーを下から通します。



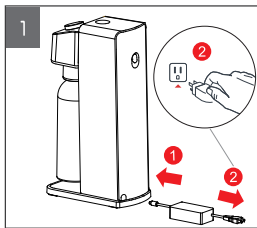
シリンダーバルブを取り付け部の溝に
合わせて時計回りに回して炭酸ガス
シリンダーをセットしてください。



【ご使用方法】

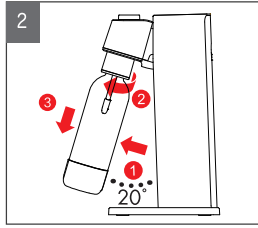
水で炭酸水をつくる場合【電動モード】

電源コードをセットすると自動で電動モードとなります。
電動モードでは炭酸強度がオートマッチックになります。



電源コードをセットする

- ① 電源コードを本体側に差し込む。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込む。



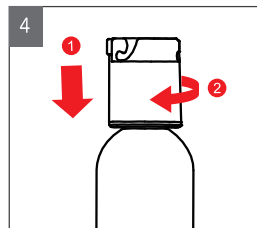
ボトルを本体から外す

- ① ボトルを手前に持ち上げる
- ② インフューザーを持って反時計周りに回す。
- ③ ボトルがマシンヘッドから外れます。



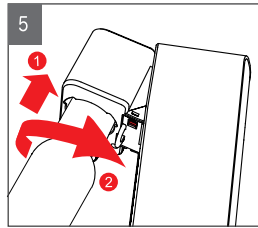
水を入れる

専用ボトルの水位線まで、水を入れてください。
5℃程度の冷たいお水をご使用
いただくより効率よく炭酸ガスが
注入できます。



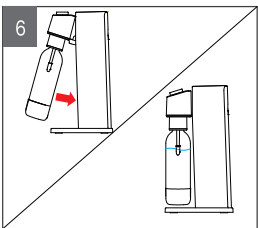
ボトルにインフューザーをセットする。

- ① ボトルにインフューザーを差し込む。
- ② 軽く上から押しながら時計回りに回してセットします。



本体に水の入ったボトルをセットする。

- ① マシンヘッドの下部にボトルをセットしたインフューザーを差し込む。
- ② 差し込みながら時計周りに回してボトルを本体にセットします。



ボトルを本体側に倒して本体とボトルが水平になるようにセットする。
マシンヘッドが下がっていることを確認してから「7」の工程に進んでください。



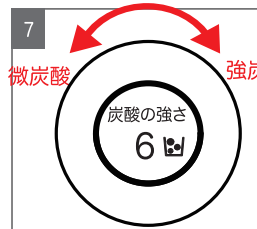
注意

カチッとしっかり固定されていることを確認してください。

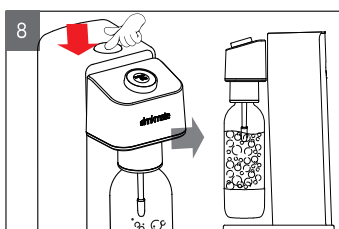


注意

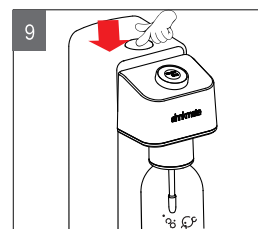
カチッとしっかり固定されていることを確認してください。



マシンヘッド上部の炭酸濃度設定レバーを回して好みの炭酸強度を設定する。
「1」微炭酸から「6」強炭酸までの設定が可能です。



ガス注入ボタンを下までしっかりと押し込みます。
設定された炭酸濃度まで自動的に二酸化炭素ガス(CO₂)がボトルの中に注入されます。



設定した炭酸ガス濃度よりも強い炭酸水をつくりたい場合は、再度ガス注入ボタンを短く数回押して炭酸濃度を調節します。



注意

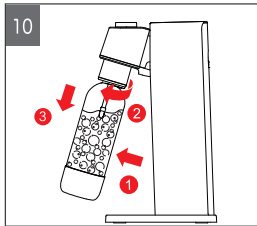
炭酸濃度設定レバーの設定は⑧で自動注入した後は、解除されて手動モードに切り替わります。

⑨で下までガス注入ボタンを押し込んでも設定した二酸化炭素ガス(CO₂)の量は自動的に注入されませんので、⑨ではガス注入ボタンを短く数回押して好みの濃度に手動で調節してください。

長押しをすると本体内部に過度な圧力がかかり故障の原因となりますので、短く数回押してください。

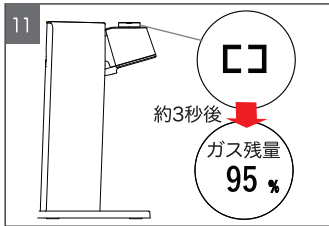
【ご使用方法】

水で炭酸水をつくる場合



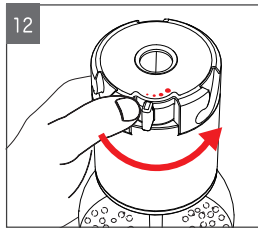
ボトルを本体から外す

- ① ボトルを手前に持ち上げる
- ② インフューザーを持って反時計回りに回す。
- ③ ボトルがマシンヘッドから外れます。



ガスシリンダー残量の表示

炭酸注入後にマシンヘッドをあげると約3秒間残量検知表示の後、ガスシリンダーの残量が表示されます。



ガス抜きをする (クイックリリース)

インフューザーの上部にあるレバーを反時計回りに「……」までスライドしてボトル内の余分なガスを抜きます。

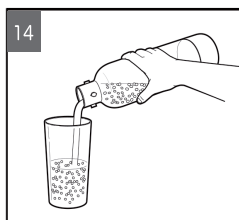


- ⑩-⑫ 本体からボトルを外す時は必ずインフューザーを持って回してください。
ボトルの胴部分を持って回さないでください。

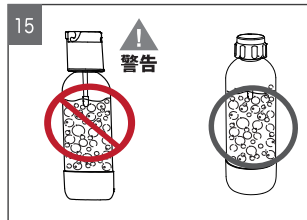


ボトルからインフューザーを外す。

- ① インフューザーを反時計回りに回す。
- ② インフューザーを持ち上げるとボトルから外れます。



お好みの強さの炭酸水をお楽しみください。



できあがった炭酸水はインフューザーをふた代わりにせずにボトルキャップをしっかりとめて冷蔵庫で保管してください。インフューザーをふたの代わりにするとボトル内の内圧により飛ぶ可能性があります。



警告

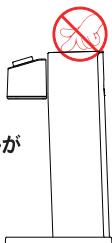
- ⑫ ⑬ ボトル内の余分な二酸化炭素ガスは完全に抜いてください。ガス抜きが十分でない状態でインフューザーを無理に外そうとしないでください。
- ボトル内には高い圧力がかかっていますので、無理にインフューザーを外すと内圧が一気に放出され重大な怪我や本体の故障の原因となります。



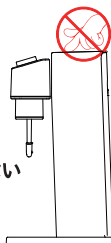
警告

絶対におやめください 下の状態では絶対にガスを注入しないでください。

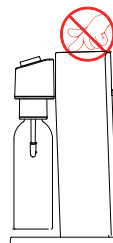
インフューザー・ボトルが
セットされていない



ボトルが
セットされていない



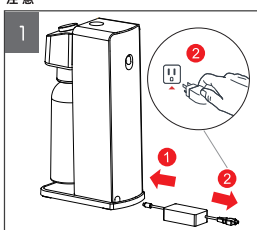
ボトルが空の状態



【ご使用方法】

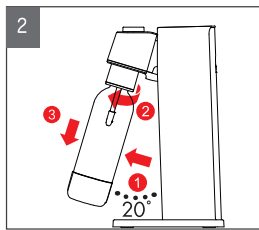
ジュースなど水以外に炭酸を注入する。
 気の抜けたビールやコーラなどの炭酸を復活させる。【電動モード】

⚠ 注意 果肉入り飲料や粘度の高い飲料には炭酸を入れないでください。



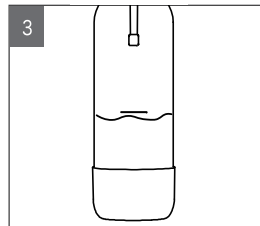
電源コードをセットする

- ① 電源コードを本体側に差し込む。
- ② 電源プラグをコンセントに差し込む。



ボトルを本体から外す

- ① ボトルを手前に持ち上げる
- ② インフューザーを持って反時計回りに回す。
- ③ ボトルがマシンヘッドから外れます。

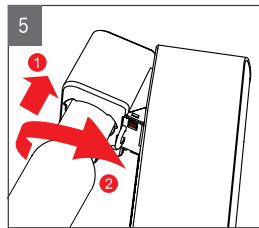


専用ボトルの「水以外の水位線」までジュースなどの飲料を入れてください。5℃程度の冷たい飲料をご使用いただくより効率よく炭酸ガスが注入できます。



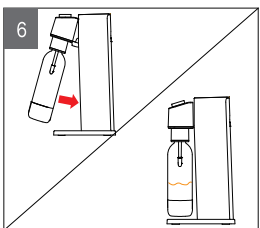
ボトルにインフューザーをセットする。

- ① ボトルにインフューザーを差し込む。
- ② 軽く上から押しながら時計回りに回してセットします。



本体に飲料の入ったボトルをセットする。

- ① マシンヘッドの下部にボトルをセットしたインフューザーを差し込む。
- ② 差し込みながら時計回りに回してボトルを本体にセットします。



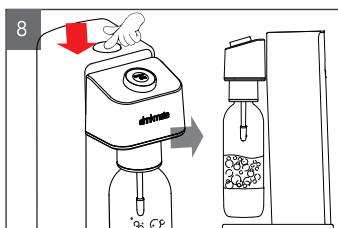
ボトルを本体側に倒して本体とボトルが水平になるようにセットする。

⚠ 注意 カチッとしっかり固定されていることを確認してください。

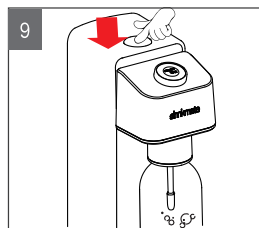
⚠ 注意 カチッとしっかり固定されていることを確認してください。



マシンヘッド上部の炭酸濃度設定レバーを回して好みの炭酸強度を設定する。「1」微炭酸から「6」強炭酸までの設定が可能です。



ガス注入ボタンを下までしっかりと押し込みます。設定された炭酸濃度まで自動的に二酸化炭素ガス(CO₂)がボトルの中に注入されます。

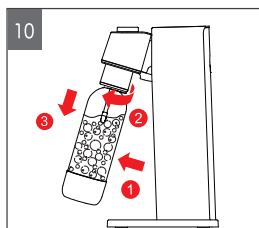


設定した炭酸ガス濃度よりも強い炭酸飲料をつくりたい場合は、再度ガス注入ボタンを短く数回押して炭酸濃度を調節します。

⚠ 注意 炭酸濃度調節レバーの設定は⑧で自動注入した後は、解除されて手動モードに自動的に切り替わります。⑨で下までガス注入ボタンを押し込んでも設定した二酸化炭素ガス(CO₂)の量は自動的に注入されませんので、⑨ではガス注入ボタンを短く数回押して好みの濃度に手動で調節してください。長押しをすると本体内部に過度な圧力がかかり故障の原因となりますので、短く数回押ししてください。

【ご使用方法】

ジュースなど水以外に炭酸を注入する。
 気の抜けたビールやコーラなどの炭酸を復活させる。【電動モード】

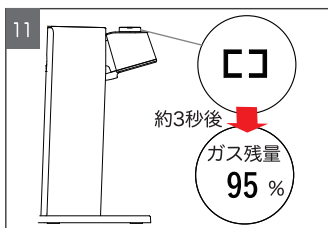


ボトルを本体から外す

- ① ボトルを手前に持ち上げる
- ② インフューザーを持って反時計回りに回す。
- ③ ボトルがマシンヘッドから外れます。

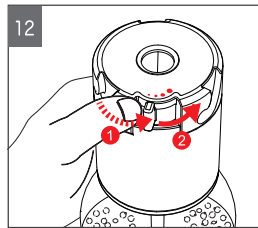


- ⑩-② 本体からボトルを外す時は必ずインフューザーを持って回してください。
 ボトルの胴部分を持って回さないでください。



ガスシリンダー残量の表示

炭酸注入後にマシンヘッドをあげると約3秒間
 残量検知表示の後、ガスシリンダーの残量が
 表示されます。



ガス抜きをする（スローリリース）

- ① インフューザーの上部にあるレバーを
 反時計回りに「1」までスライドして
 ボトル内の余分なガスをゆっくりと
 抜きます。
- ② シューという音がなくなったら
 「…」までレバーをスライドして
 ボトル内のすべてのガスを抜きます。

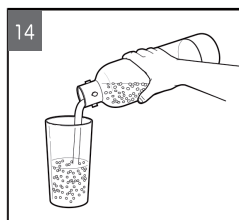


- ⑫ 水以外の飲料のガス抜きをするときスローリリースをせずに一気にガス抜き（クイックリリース 10頁⑫）をすると
 泡が吹きこぼれることがありますので、スローリリースをすることをお勧めします。
 スローリリースをしても、炭酸ガスを注入する飲料によっては、泡がボトルの上部まで上がってくる場合があります。
 泡が上がってきたらレバーを一番左まで戻して泡が落ち着くまでしばらく待ってください。

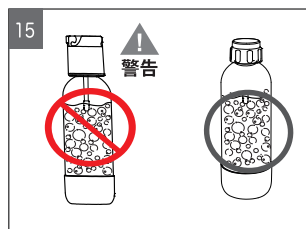


ボトルからインフューザーを外す。

- ① インフューザーを反時計回りに回す。
- ② インフューザーを持ち上げると
 ボトルから外れます。



お好みの強さの炭酸飲料をお楽しみ
 ください。



できあがった炭酸飲料はインフューザーを
 ふた代わりにせずにボトルキャップを
 しっかりとめて冷蔵庫で保管してください。
 インフューザーをふたの代わりにすると
 ボトル内の内圧により飛ぶ可能性があります。



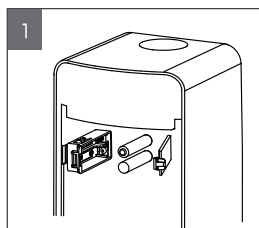
- ⑫ ⑬ ボトル内の余分な二酸化炭素ガスは完全に抜いてください。ガス抜きが十分でない状態で
 インフューザーを無理に外そうとしないでください。

ボトル内には高い圧力がかかっていますので、無理にインフューザーを外すと内圧が一気に放出され
 重大な怪我や本体の故障の原因となります。

【ご使用方法】

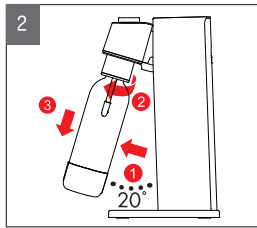
【マニュアル（非電動）モード】

本製品は電源がない場所でも、電源コードなしでも手動でのご使用が可能です。
電源コードを差し込まない場合は、自動で手動(マニュアル)モードに設定されます。



乾電池をセットする
単四乾電池2本を本体の背面にセットする。

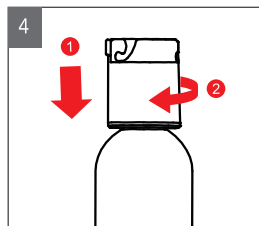
※マニュアルモード時にガスシリンダー
残量表示を機能させるための電池です。



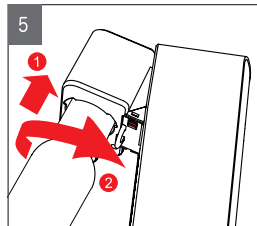
ボトルを本体から外す
① ボトルを手前に持ち上げる
② インフューザーを持って反時計回りに回す。
③ ボトルがマシンヘッドから外れます。



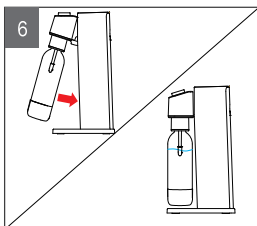
水を入れるまたはジュースなどを入れる
水の場合はボトル上部の水位線まで、
ジュースなどはボトル下部の水位線まで
入れてください。



ボトルにインフューザーをセットする。
① ボトルにインフューザーを差し込む。
② 軽く上から押しながら時計回りに
回してセットします。



本体に水の入ったボトルをセットする。
① マシンヘッドの下部にボトルをセットした
インフューザーを差し込む。
② 差し込みながら時計回りに回して
ボトルを本体にセットします。



ボトルを本体側に倒して本体とボトルが
水平になるようにセットする。
マシンヘッドが下がっていることを確認して
から「7」の工程に進んでください。



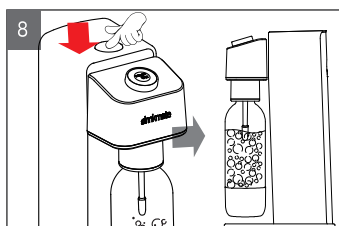
注意
カチッとしっかり固定されていることを確認
してください。



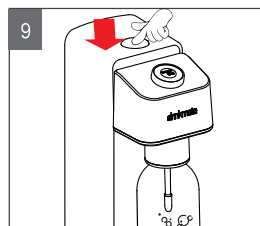
注意
カチッとしっかり固定されていることを確認
してください。



炭酸強度レベルが表示されますが、
電源コードの差し込みがないマニュアル
モードの時は機能しません。



ガス注入ボタンを短く複数回押します。
二酸化炭素ガス(CO2)がボトルの中に注入
されます。



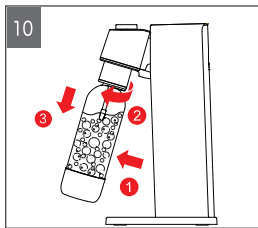
お飲みいただいて、より強い炭酸水(飲料)
をつくりたい場合は、再度ガス注入ボタン
を短く数回押して炭酸強度を調節します。



長押しをすると本体内部に過度な圧力がかかり故障の原因となりますので、短く数回押してください。

【ご使用方法】

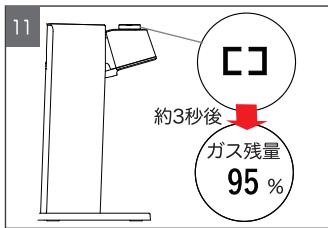
【マニュアル（非電動）モード】



ボトルを本体から外す

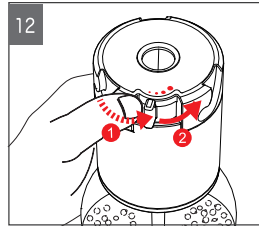
- ① ボトルを手前に持ち上げる
- ② インフューザーを持って反時計回りに回す。
- ③ ボトルがマシンヘッドから外れます。

注意 ⑩-⑫ 本体からボトルを外す時は必ずインフューザーを持って回してください。
ボトルの胴部分を持って回さないでください。



ガスシリンダー残量の表示

炭酸注入後にマシンヘッドをあげると約3秒間
残量検知表示の後、ガスシリンダーの残量が
表示されます。

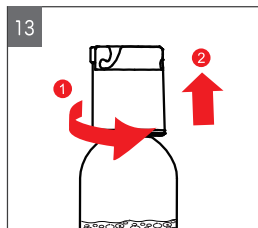


ガス抜きをする（スローリリース）

- ① インフューザーの上部にあるレバーを
反時計回りに「・」までスライドして
ボトル内の余分なガスをゆっくりと
抜きます。
- ② シューという音がなくなったら
「・・・」までレバーをスライドして
ボトル内のすべてのガスを抜きます。

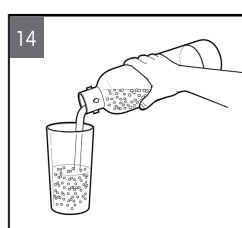


⑫ 水以外の飲料のガス抜きをするときスローリリースをせずに一気にガス抜き（クイックリリース 10頁⑫）をすると
泡が吹きこぼれることがありますので、スローリリースをすることをお勧めします。
スローリリースをしても、炭酸ガスを注入する飲料によっては、泡がボトルの上部まで上がってくることがあります。
泡が上がってきたらレバーを一番左まで戻して泡が落ち着くまでしばらく待ってください。

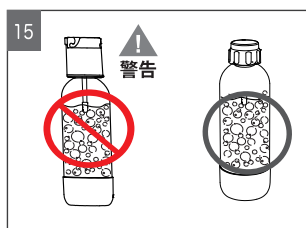


ボトルからインフューザーを外す。

- ① インフューザーを反時計回りに回す。
- ② インフューザーを持ち上げると
ボトルから外れます。



お好みの強さの炭酸飲料をお楽しみ
ください。



できあがった炭酸飲料はインフューザーを
ふた代わりにせずにボトルキャップを
しっかりとめて冷蔵庫で保管してください。
インフューザーをふたの代わりにすると
ボトル内の内圧により飛ぶ可能性があります。



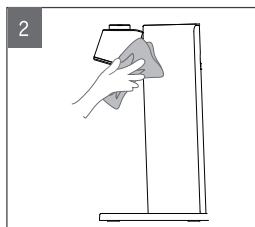
警告 ⑫ ⑬ ボトル内の余分な二酸化炭素ガスは完全に抜いてください。ガス抜きが十分でない状態で
インフューザーを無理に外そうとしないでください。

ボトル内には高い圧力がかかっていますので、無理にインフューザーを外すと内圧が一気に放出され
重大な怪我や本体の故障の原因となります。

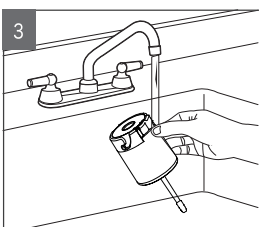
【お手入れ方法】



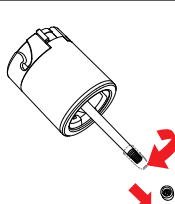
ご使用後は必ず専用ボトルを洗ってください。食洗機は対応しておりませんので、ぬるま湯で手洗いをしてください。洗剤をご使用の場合は中性洗剤をご使用いただき、よくすすいでからご使用ください。



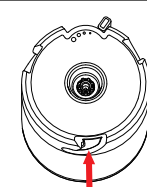
本体は湿らせた柔らかい布で拭いてください。本体は水に浸けないでください。酸性・研磨剤入りの洗剤のご使用は本体表面が溶けたり、傷がついたりするのでおやめください。



A



B



ご使用後は必ずインフューザーを洗ってください。食洗機は対応しておりませんので、ぬるま湯で手洗いをしてください。洗剤をご使用の場合は中性洗剤をご使用いただき、よくすすいでからご使用ください。

A

インフューザーのノズルの先端のパーツは反時計回りに回すと外れます。水以外の飲料にご使用をされた場合は、都度ノズルの先端を外してお手入れをしてください。

B

インフューザーの矢印の部分を押すと、天面が開きます。矢印の部分を押しながらインフューザーの内部を流水で洗浄が可能です。水以外の飲料にご使用をされた場合は、都度インフューザー内部のお手入れをしてください。



警告

専用ボトル・インフューザーは食洗機に対応していませんので、必ず手洗いをしてください。ブラシ・研磨剤入り洗剤・酸性洗剤の使用はおやめください。ボトルに熱湯を入れたり、食洗機で洗うと変形、損傷、へこみの原因となり、炭酸を注入すると破裂して大変危険です。

傷が入ったり、使用期限が過ぎた専用ボトルの使用は絶対におやめください。

【エラー表示について】

E1

圧力センサーが接続されていない もしくは異常が生じています。ただちにご使用をやめて輸入元に連絡をしてください。

U3

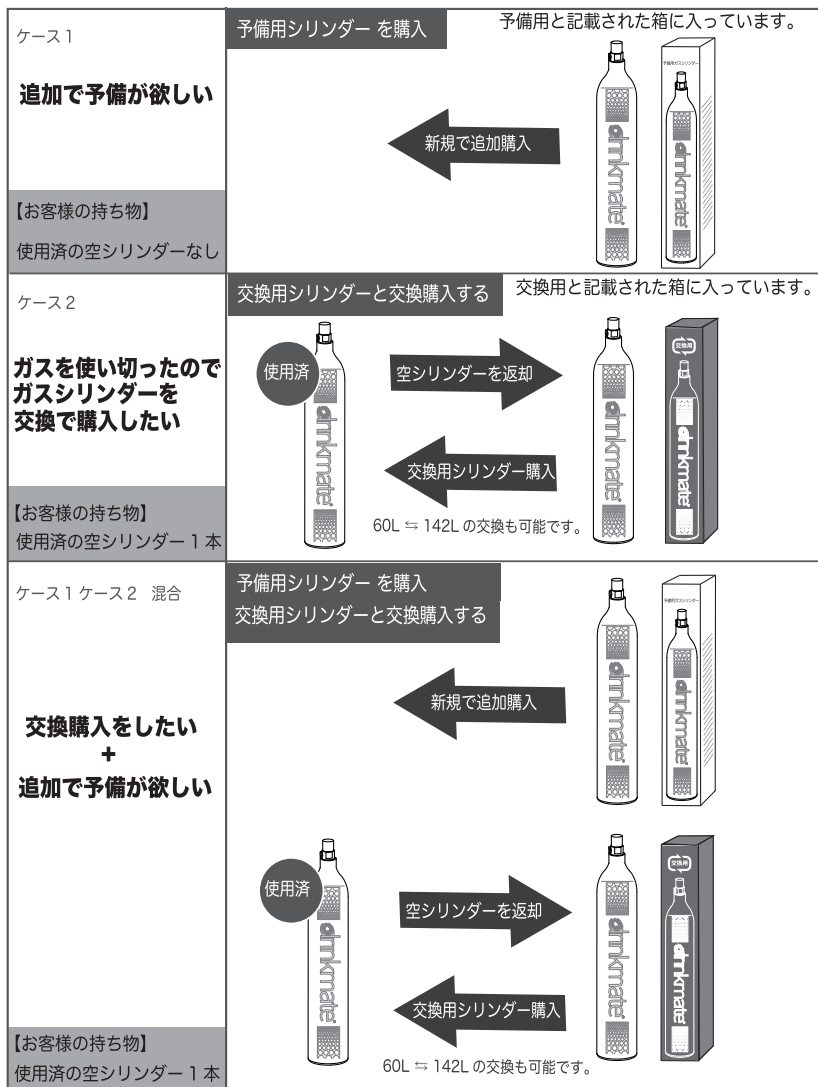
圧力センサーが圧力を感知していません。ガスシリンダーの残量が十分でない可能性があります。ガスシリンダーを新しいものに交換しても、表示が消えない場合はご使用をやめて輸入元に連絡をしてください。

U4

本体の水平センサーが反応しています。 硬い平らな場所に設置しているか確認をしてください。電源コードを抜き、再度硬い平らな場所に設置をしても、表示が消えない場合はご使用をやめて輸入元に連絡をしてください。

炭酸ガスシリンダーのご購入について

ドリンクメイト取扱店舗・公式オンラインサイトで下記の方法でご購入頂けます。
使用済ガスシリンダーを「持っている本数だけ」交換用ガスシリンダーが購入できます。



使用済の空ガスシリンダーはドリンクメイトの取扱店舗にご持参をしていただき、交換用ガスシリンダー（60L用: DRM0032 / 142L用: DRMLC902）を交換でお買い求めいただくか、ドリンクメイト公式オンラインショップで交換にて購入をしてください。

ドリンクメイトの取扱店舗はwww.drinkmate.jpにてご確認ください。

交換が不要の場合は、お客様センターにご連絡の上返却方法をご確認ください。

ガスシリンダーは法令により廃棄が禁止されています。

☎0800-888-4449

【故障かな？とおもったら / トラブルシューティング】

症状	ご確認内容 / ご対応内容
炭酸が注入できない	ガスシリンダーが空になっていませんか？ 60Lシリンダーの重さが約900g 142Lシリンダーの重さが約1800g程度になるとガスの残量は少なくなっていますので空になったら交換用のガスシリンダーをお買い求めください。
強い炭酸ができなくなった	ガスシリンダーが空になっていませんか？ 60Lシリンダーの重さが約900g 142Lシリンダーの重さが約1800g程度になるとガスの残量は少なくなっています。ガスの残量が少なくなるとシリンダーの内圧が下がり同じ押し方でも注入量が少なくなります。 空になったら交換用のガスシリンダーをお買い求めください。
ガスが早くなった	炭酸ガスシリンダーに記載されている60Lや142Lの表記は、微炭酸水を最大つくれる量になります。 おつくりいただく炭酸の強さや、お水の温度、水質によりつくれる量はことなります。 水以外の飲料に炭酸を注入する場合は、水に炭酸を注入するよりもガスの消費は大きくなります。
ボトルを取り付けできない	マシンヘッドが下がっていませんか？ マシンヘッドが下がっていると専用ボトルは取付けられません。 マシンヘッドを上を上げてください。
ボトルからガスが漏れる音がする	ボトル内に一定の圧力がかかるとガスがボトル内に入らないように外に逃す安全弁がついています。安全弁からガスが放出される音ですので正常です。
ガスシリンダーを取り付けた後にガスが漏れる音がする	シリコンパッキンが取れていませんか？ 本体のガスシリンダーの取付け部に黒いドーナツ状のパッキンがついています。ガスシリンダーの交換時等にパッキンが外れてしまうことがあります。パッキンがない状態でガスシリンダーを取り付けるとガス漏れが発生します。 ガス注入の際の圧力によっても、パッキンの浮きやズレが生じガスが漏れることがあります。 マシンヘッドが下がっていませんか？ マシンヘッドが下がっているとガス注入ボタンが押された状態となることがあります。 炭酸を注入する時以外はマシンヘッドは持ち上げておいてください。

【故障かな？とおもったら / トラブルシューティング】

症状	ご確認内容 / ご対応内容
炭酸を注入した後もガスが出続ける	マシンヘッドを上げてください。 それでもガスが出続ける場合は、ガスが抜ける音がするまで触らないでください。ガスが出る音がしなくなったら、ボトルを外しお客様センターに連絡してください。☎0800-888-4449
炭酸ガスシリンダーの取付けの強さがわからない	炭酸ガスシリンダーはゆっくりと回して、これ以上回らないところまで回してください。強く締めすぎると本体のガスシリンダー装着部の破損の原因となります。
シリンダーの交換方法がわからない 使用済のガスシリンダーをどうしていいかわからない	本取扱説明書 16頁の「炭酸ガスシリンダーの購入方法」をご覧ください。
その他のお問い合わせについて	お客様センターにお問い合わせください。 ドリンクメイトお客様センター ☎0800-888-4449（平日 9:30 ～ 17:30）



注意

シリンダーのガスの残量で炭酸が注入される時間の長さが異なります。

本モデルは設定された炭酸ガスの量がボトル内に入るまでガスを注入します。ガスシリンダーの残量によってシリンダー内の内圧が異なるため、シリンダーのガス残量が多い時はガスの注入時間が短く、ガス残量が少なくなってくるとガスの注入時間は同じ濃度設定でも長くなります。



参考動画

1. 本保証規定は、製品保証書に明記した期間内において取扱説明書上の取扱方法、注意事項に従った正常な使用状態で製造上の欠陥、商品の素材の不良によって故障が生じた場合に無償修理・交換をお約束するものです。
また、当社の責任の範囲はこの保証書に定める内容に準じた修理及び交換に限ります。
2. 保証期間はご購入から 1 年間有効とします。
3. 本保証規定によって修理・交換をされる際の保証期間は当初ご購入日から起算して 1 年となります。保証を受けられた後の保証期間の延長はありません。
4. 保証書に販売店の印がない場合は、販売店のレシートを印の代わりとして保証書と一緒に保管の上、保証をお受けになる際にご提示ください
5. 保証期間内に故障が発生して無償修理・交換を受ける場合は
 - 製品と保証書を添えてお買い上げの販売店または輸入元にご連絡の上、修理・交換を行ってください。
 - 修理受付時の代替えのお貸し出しは行っておりません。
 - 本製品の使用または使用不能から生じる損害（事業利益の損失・事業の中断・製品不良や使用時の不注意に起因する損害およびその他の金銭的損害を含む）に関しては免責とさせていただきます。
 - 発送修理をご希望の場合は、製品と保証書を梱包のうえ発送をしてください。
輸入元からの引取りのサービスはございません。送付先については、輸入元に確認をしてください。
6. 保証期間内であっても次の事項に該当する場合は保証の対象外となります。
 - いかなる理由を問わず、製品および部品を分解された場合、分解された形跡がある場合
 - お買い上げ後（通販の場合は到着後からの適用）の輸送・移動・落下などにより生じた故障および破損。火災・地震・水害・落雷・天災地変などによる故障および破損。
 - 保証書の提示がない場合
 - 保証書にお買い上げの年月日・お客様氏名・販売店の印の記入もしくはレシートの添付がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合
 - ドリンクメイト以外の炭酸ガスシリンドーおよびボトルを使用しての故障、もしくは過去に使用したことがある場合
 - 他店の店頭もしくは通販で販売された商品が再販もしくは転売された商品
（輸入元は出荷時にシリアル管理のうえ出荷しており出荷先販売店をトレースしています。）

本保証書は日本国内のみ有効です。本保証書は再発行は致しませんので紛失しないように大切に保管してください。

また、保証規定の内容は予告なく変更される場合がありますので予めご了承ください。

本保証書は明示した期間に、保証規定に記載の条件のもとにおいて無償修理・交換をお約束するものです。この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間経過後の修理などご不明な場合は、輸入元である株式会社シナジートレーディング ☎06-6233-3066 にお問い合わせください。

保証書

日本総輸入元



株式会社 シンジストレーディング

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-3-11 淀屋橋フレックスタワー4階
☎ 06-6233-3066 Mail: info@drinkmate.jp
0800-888-4449

[illegible]

MEMO

This image shows a full page of primary-ruled paper. It features approximately 20 horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for handwriting practice. The paper is otherwise blank, with no margins, text, or other markings.

This image shows a full page of primary-ruled paper. It features approximately 20 horizontal dashed lines spaced evenly down the page, providing a guide for handwriting practice. The lines are thin and light gray, set against a plain white background. There are no margins, text, or other markings on the page.



日本総輸入元



株式会社 シナジートレーディング

〒541-0043 大阪市中央区高麗橋3-3-11 淀屋橋フレックスタワー4階
☎ 06-6233-3066 Mail: info@drinkmate.jp
0800-888-4449